



OBSESSED WITH HIGH RESOLUTION

Q シリーズ

より深く、よりクリアーに進化

高解像なスピーカーは、あなたの部屋で好きな時間に、オリジナルのパフォーマンスと同じ感動を与えてくれます。KEF は創業以来、卓越した音質を備えた高性能スピーカーを製造してきましたが、一貫しているのは、あくまでも自然かつ正確に録音を再現すること。それこそが、オリジナルのパフォーマンスを正確に表現することに繋がるからです。

1991 年に初登場した Q シリーズは数々の賞を獲得するなど最も人気の高いシリーズの一つでした。と同時に、KEF の哲学を適切に表現。優れた音質と革新的なデザインで音楽愛好家やオーディオファンに長く愛されてきた Q シリーズは第 8 世代を迎え、より深くクリアーな高解像サウンドを獲得しています。

豊富なラインナップ

Q シリーズは、あなたのお部屋やスペースに合わせてお選びいただけるように、豊富なラインナップをご用意しています。2 種類の高性能ブックシェルフ型に、ロングスローのバスドライバーと 2 つの ABR (パッシブラジエーター) を備えた迫力のフロア型。そしてホームシアターなら明瞭なセリフを支えるセンタースピーカーがあります。お部屋、ご予算、お好みでお選びいただけます。

「どこで聴いても」Uni-Q サウンド

KEF の特許である Uni-Q ドライバーは、バス / ミッドレンジコーンの音響芯にトゥイーターを配置する "点音源" 思想の具現化であり、ディテールにわたり正確で美しく統合された 3 次元再生を実現。従来のスピーカーよりも部屋全体に均一に音が分散されます。Uni-Q の卓越した高域拡散性能は、ドームトゥイーター上に配置された KEF 独自の「タンジェリンウェーブガイド」で高められます。トゥイーター背面に配置された自然な減衰とヌケ感が得られる新開発トゥイーターローディングチューブの追加により高域性能が劇的に改善。クロスオーバーに新採用した低歪インダクターはクリアーな低音を提供します。

ハイエンド譲り。卓越した音響性能

3 つのフロア型モデル、Q950、Q750、Q550 は、サイズ毎にさまざまな音質強化技術を投入しています。そのバスドライバーは、大振幅を可能にする新しいエッジとダンパーを備え、大音量でもクリアーかつ俊敏な低音を再現。新設計のペーパーコーンは中音域の明瞭度を高めています。さらに、フロア型に用意されるパッシブラジエーター (ABR: Auxiliary Bass Radiator) は、新設計のエッジとリアサスペンション構造によって、大音量でもハイスピードで極めてコントロールされた強力な低音を再現します。

フロア型の Q950、Q750、Q550 とセンター用の Q650c では、Uni-Q ドライバーの性能アップを生かすため、Uni-Q ドライバー収容部分をチャンバーで独立させ完全密閉となるエンクロージャー構造を採用しました。これにより、Uni-Q のミッドレンジコーンの負荷が軽減され、明瞭度とディテールが向上。よりクリアーかつスピード感のある中低音を再現します。また、中低域のドライバーが進化した結果として DC ブロッキングコンデンサーも不要になり、中音域はさらに明瞭に、また各ドライバー間の繋がりもより自然となりました。



Z-フレックスサラウンドは、ツイーターの高域分散を図るための滑らかな表面性はそのままに、パワフルな低音再生を得るための可動域を提供します。Uni-Qと同じ剛性をもつアルミニウムコーンは、強力なエネルギーを発揮する50mmボイスコイルを採用しつつも、強固なメタルシャーシに通気孔が施されたマグネットを組み合わせることで、不要な共振を最小限に抑える設計です。すべてのユニットの基本性能が非常に高く広帯域をカバーするので、一次のクロスオーバーで足りる。また、細部へのこだわりは金メッキ端子など細かいパーツにまで及んでいます。

新しいQシリーズのブックシェルフ、Q150とQ350は、CFD(Computational Fluid Dynamic)ポート設計を採用しています。このポートは、前モデルのフロント配置からリア配置へ変更されたことで、ポートからの音漏れが減り、中音域がさらに明瞭となりました。それと同時にUni-Qドライバーもフロントバッフルの中央へ配置できるため、不要な内部定在波が低減されるとともに、明瞭かつディテールにわたる表現力も向上しています。

エレガントな佇まい

ブラックとホワイトの仕上げが用意されたKEFの新しいQシリーズには、エレガントかつモダンなマット・サテン仕上げが施されています。これは、世界の最新トレンドをフォローするという目的だけにとどまらず、グリルなしであっても端正な存在でありたいというKEFの願いの表れです。この価格帯のほとんどのスピーカーがグリルを装着するために穴や突起を設けることへのアンチテーゼ。KEFはスタンダードモデルにおいてもデザインに妥協しません(グリルはサービスパーツとして別売となります)。

特徴

- Uni-Qの”点音源”ドライバーが、クリアで正確なサウンドを均一に拡散します。
- ダンピングが施されたツイーターローディングチューブは、ディテールに富みナチュラルな高域を再生します。
- フロア型とセンター様(Q550, Q750, Q950, Q650c):
 - Uni-Qドライバー負荷を軽減し、歪を少なくする密閉型のミッドレンジキャビネット
 - クロスオーバーの低歪みインダクター
 - LFドライバーとABR(Auxiliary Bass Radiator)のコンビネーションで、より深い低音を再現します
- ブックシェルフ型(Q150, Q350):
 - バッフル中央に配置されたドライバーは、共振を抑え、クリアなサウンドを再生します。
 - 背面のバスレフポートはCFD設計により低音再生能力が向上、緻密な中域再生を実現しました。
- マグネットキャッチグリル(別売)の採用により、穴や突起のないバッフル
- ブラックとホワイトのサテン仕上げが選択可能

仕様



モデル名	Q150	Q350	Q650c
型式	2ウェイバスレフ型	2ウェイバスレフ型	2.5ウェイバスレフ型
使用ユニット	130mm アルミニウム Uni-Q 25mmベンテッド・アルミニウム・ドーム HF	165mmアルミニウム Uni-Q 25mmベンテッド・アルミニウム・ドーム HF	165mmアルミニウム Uni-Q 25mmベンテッド・アルミニウム・ドーム HF 165mmアルミニウム LF 165mm アルミニウム ABR
周波数特性自由音場 (-6dB)	47Hz	42Hz	55Hz
周波数特性 (±3dB)	51Hz~28kHz	63Hz~28kHz	64Hz~28kHz
クロスオーバー周波数	2.5kHz	2.5kHz	2.5kHz
推奨アンプ出力	10-100W	15-120W	15-150W
能率 (2.83V/1m)	86dB	87dB	87dB
最大音圧レベル	108dB	110dB	110dB
インピーダンス	8Ω (最低3.7Ω)	8Ω (最低3.7Ω)	8Ω (最低4.2Ω)
重量*	5.6kg	7.6kg	13.6kg
寸法(高さ x 幅 x 奥行き)*	303 x 180 x 278 mm	358 x 210 x 306 mm	210 x 629 x 304 mm
寸法(高さ x 幅 x 奥行き)ゴム脚込*	307 x 180 x 278 mm	362 x 210 x 306 mm	214 x 629 x 304 mm
カラーリング	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト

* 1台あたりの寸法

